

Rails 勉強会@東京 #11 ポジションペーパー

川村 徹 (かわむら / tkawa)
 tkawa@4bit.net
<http://www.4bit.net/>

結局まだノートパソコン買ってない…。(なんか踏ん切りがつかない)

Nested Resources と map_singular_resource プラグイン

map.resources に対応するリソースは複数形で、複数あることが前提とされていた。それじゃ単数(1 つしかない)リソースの場合どうするんだよ、ってことで、単数リソースに対応する map_singular_resource プラグインを作ってみた。

- http://www.4bit.net/archives/plugin_map_singular_resource_20061005.zip

has_one 関係の Nested Resources に使う

例えば User has_one :profile というモデルの関係があったとすると、routes.rb にこのように書く。

```
ActionController::Routing::Routes.draw do |map|
  map.resources :users do |user|
    user.resource :profile
    # 紛らわしいので user_singular_resource :profile も可
  end
end
```

これで /users/1/profile にアクセス(GET)すると、ProfileController の show メソッドが params[:user_id]=1 で呼び出される。だいたいこんな感じのルーティングになる。

HTTP メソッドと URL	ProfileController のアクション	ヘルパーメソッド
GET /users/1/profile	show	profile_path
POST /users/1/profile	create	profile_path
GET /users/1/profile;edit	edit	edit_profile_path
PUT /users/1/profile	update	profile_path
DELETE /users/1/profile	destroy	profile_path

きれいな URL で has_one の関係に対応しているのがわかる。

ソースは思いっきり手を抜いて actionpack/lib/action_controller/resources.rb からコピー&ペーストで作ったので DRY じゃないし、相変わらずテストもないので不具合あるかも。でも使う機会はきっとあるような気がするなー。

map.resources, RESTful Rails あたりのまとめとして PeepCode RESTful Rails Cheat Sheet が便利。

- <http://topfunky.com/clients/peepcode/REST-cheatsheet.pdf>